

1 事業概要

		課名	危機管理室	事業No.	254
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める	
	分野別計画			第11次消防力（消防団）整備計画	
法令・例規等			消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律		
			消防団員の装備の基準		
事業目的	対象	消防団員			
	意図	消防団員の安全装備品の充実を行う			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	<ul style="list-style-type: none"> 第11次消防力（消防団）計画の4年目に当たり、継続して消防団員の安全装備品の整備を行いました。 消防団に求められる日常的な災害対応はもとより、期待される活動を具現化するため、安全装備品の充実を図りました。 消防団員の災害・訓練活動運営経費、研修費用及び消防団等公務災害補償等共済への加入など、消防団活動の安定的な運用を図りました。 各地区の消防団詰所の維持管理を適正に行いました。 		需用費					19,579			
			役務費（自賠責保険等）					2,388			
			委託料(デジタル無線設備管理・合併浄化槽等)					5,336			
			使用料及び賃貸料					5,204			
			公課費（自動車重量税）					1,196			
			共済費					28,735			
			報償費（退職報償金）					27,155			
			負担金補助及び交付金					102,501			
			その他の経費					1,382			
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	耐切削性手袋	双	270	270	270	270	270	270			
	防火衣	着	29	29	28	28	24	27			
	防火長靴	足	59	64	54	54	46	46			
	トランシーバー	台	18	22	15	17	15	35			
1年度決算(千円)	予算額	203,651	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	193,476	(国) 消防団設備整備費補助金 (そ) 消防団員等公務災害補償金 79千円 (そ) 消防団員等退職報償金 24,767千円 (そ) 消防施設使用料 239千円								
	財源の状況	国庫支出金	82								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	25,085								
一般財源	168,309										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	9	1	2	10	1	23,031	21,133	非常備消防一般経費
2	1	9	1	2	11	1	180,620	172,343	消防団運営事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		車両の定期点検や修理等を精査し、適正な維持管理及び安全装備品の配備を実施しました。 消防団に期待される活動が多様化している一方で、団員定数確保が深刻な課題となっています。							
上記の課題解決のための有効策		団員の勧誘活動は、それぞれの分団において、消防団OBや地域組織の代表者との協力のもと行っています。 消防団の存在意義について引き続き理解を得ていくため、地域の活動に積極的に参加することを通じて、消防団活動への入団促進に努めました。							
次年度に向けての取り組み		住民の安全・安心を確保するため、団員個々の消防技術力を高めるとともに、消防団活動を通して、団員相互の親睦を深め、地域の将来を担う人材を育成していきます。							